鳥取県総合型地域スポーツクラブ情報誌

クラブインフォメーシ



発行:(公財)鳥取県体育協会 〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地 鳥取県議会棟別館内 TEL:0857-26-7802 FAX:0857-26-8133 E-mail:tabuchi-h@sports-tottori.com 平成28年12月 第88号

中国ブロッククラブネットワークアクション2016

平成28年11月5日 (土)・6日 (日)、「中国ブロッククラブネットワークアクション2016」が、防長苑 (山口市熊野町) で開催されました。

この会議は、中国ブロック内総合型クラブ関係者、創設支援・自立支援クラブ、クラブマネジャー設置支援クラブ及び都道府県総合型クラブ連絡協議会加入クラブを対象に、総合型クラブ設立準備に必要な情報や具体的な取組内容の提供、先進クラブ関係者からの情報提供により、クラブ関係者が抱える諸課題を明らかにし、問題解決の糸口を探るための情報の共有化、クラブ育成支援のためのネットワークの強化、各都道府県総合型クラブ連絡協議会間の連携・協力体制のより一層の促進を趣旨として行われます。

内容

【1日目】

■共通プログラム「地域スポーツクラブへの障がい者スポーツの導入」

情報提供:水原 由明氏 (日本障がい者スポーツ協会スポーツ推進部長)

発表者: 葭野 浩道氏 (スポーツライフ'91天城 事務局長)

■講演「クラブの経営~市民へのPR・組織運営~」

講師:井上 悟氏(株式会社エフエムきらら 代表取締役)

※グループワークを含む

【2日目】

■講演「スポーツが地域をつくる」

講師:白枝 淳一氏 (NPO法人出雲スポーツ振興21 専務理事)

■講演「いざという時、クラブは何ができる・・・」

講師: 山田 健次氏 (NPO法人A-1 i f e なんかん ゼネラルマネジャー)

講演では、総合型クラブのコンセプトは「地域を元気にすること。」心を動かし、つなげて、地域の輪をつくることが使命である。成功させる方程式は、自分を動かしているのは自分、上手く行くと思えば上手く行く。 考えた通りにしかならない。成功すると信じれば必ずゴールにたどり着く。

人はイメージで行動する。非言語コミュニケーションは、言葉だけで判断するのではなく、対応が悪くても クラブに足を運ばない。施設が古くても、お金をかけなくても、少しのアイディアで人の見方は変わる。面白 い仕組みづくりが地域をつなぎ元気にする。それがクラブ運営の上手く行くことだと考える。

「このイベントで誰か1人でも感動してくれたら成功だ。」と思って活動してもらえたらと思う。

相手はわかっていると思い込み、ちゃんと伝えていないことが多いので、伝えたいことを正しく伝えることが大切である。

たくさんの前向きになるお話や、コミュニケーションの必要性を改めて感じました。

情報交換会でも、県外のクラブの情報も共有できとても有意義な会でした。

来年度は鳥取県開催です。多くのクラブの方にご協力・参加の方よろしくお願いします。





総合型地域スポーツクラブ指導者派遣事業研修会

平成28年11月19日(土)、倉吉体育文化会館で「総合型地域スポーツクラブ指導者派遣事業研修会」(鳥取県主催)が開催されました。

【参加クラブ】

- ・青谷スポーツクラブ・奥大山ぶなの森クラブ・すなばスポーツ・スポーツしょい大山
- ・スポnetなんぶ・一般社団法人ほうきスマイリースポーツクラブ

【内容】

■講演「持続可能なクラブの運営~人材育成と財源確保~」

講師:一般社団法人地域スポーツシステム研究所

地域スポーツプロデューサー 榎 敏弘 氏

■ワークショップ
「クラブの自立に向けた助成金に頼らない財源の確保」

講師:一般社団法人地域スポーツシステム研究所

地域スポーツプロデューサー 榎 敏弘 氏

■意 見 交 換

まず、参加者の緊張を解き気軽に話し合える雰囲気をつくるために、アイスブレイクで自己紹介 し和やかな雰囲気で始まりました。

総合型クラブは何を売るのか、健康?癒し?地域のつながり?等、商品が明確ではないものにどうやって価格をつけるのか。総合型クラブにしかできない付加価値をつけ、きちんとした価格をつける。

クラブとしての収入・支出は何か!会費の設定の仕方を間違えているクラブが多い。

謝金+会場使用料+経費(広告代・コピー代・電話代等々)+人件費(企画・運営)+利益率=価格だが、大半は謝金と会場使用料で価格を設定している。

総合型クラブは儲けるためにやるのではないが、地域振興(明るく元気になってほしい)のため に、持続可能な運営にはお金が必要。

地域が困っている事、新しい楽しい事、地域にあるものをつなげたイベントを工夫することによって人は集まる。

クラブの課題である、①リーダー: 傾聴力・質問力、②思いの共有(クラブ内だけではなくクラブ外へも、どういうことをしているクラブなのか知ってもらう事)、③お金:企画(クラブ理念に基ずいたものか)・実行・評価・改善が大切である。

改めてクラブ運営に大切なことを教えていただき、とても有意義な研修会でした。

次回開催時には、多くのクラブに参加いただけたらと思います。





皆さん真剣です!

鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会西部地区交流会













平成28年11月26日(土)、米子YSPボウルで鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会西部地区交流会を開催しました。

西部地区では、老若男女に人気のあるボウリングで親睦を深めました。

【参加クラブ】

境スポーツクラブ

NPO法人ウルトラスポーツクラブ

奥大山ぶなの森クラブ

スポ net なんぶ

一般社団法人ほうきスマイリースポーツクラブ

スポーツしょい大山

青谷スポーツクラブ

くじを引いて10チームに分かれ、1ゲーム2レーンを使用して投球するアメリカン方式で、2ゲーム投げ順位を競いました。

個人戦と団体戦の両方で表彰されるとあり、チームで盛り上げながらプレーしました。

敵である隣のチームとも、和気あいあいとした雰囲気の中でゲームを楽しみ、ゲーム終了時にはとてもフレンドリーな関係に・・・。これぞスポーツのなせる業ですね。

うん十年ぶりにボウリングをする人も居て、なかなかスペアが 出ず、調子が出るまでに時間がかかったり、いつもの実力が発揮 できなかったりがありましたが、皆に楽しんでいただきました。

ゲーム終了後に、個人戦の $1\sim3$ 位・とび賞 (11位26位)・ブービー賞、団体戦の $1\sim3$ 位の表彰がありました。

交流会終了後は、場所を全日空ホテルに写し、ランチバイキングで懇親会を行いました。

体を動かした後の食事の美味しかったこと。ついつい食べ過ぎ てしまいました。

今回の交流会は、スポーツしょい大山さんの企画・運営で実施 することができました。ありがとうございました。

また次回の交流会も大いに盛り上がりましょう!



クラブ紹介コーナー

青谷スポーツクラブ*こばしまウォーキング







平成28年11月3日(木・祝)、青谷スポーツクラブ、鳥取市体育協会青谷町支部、青谷町健康づくり地区推進員会、日置地区公民館で結成する実行委員会で、第50回青谷町ハイキング「ようこそようこそ和紙の里 こばしまウォーキング」が開催されました。県内外から120名が参加し、日置地区公民館~山口神社~願正

県内外から120名が参加し、日置地区公民館〜山口神社〜願正寺〜日置地区公民館の約7kmのコースを思い思いのペースで歩き、日置地区の自然と歴史を知ることができました。

このウォーキングの特徴である「こばしま」はおやつのことで、 休憩ポイントでは、地元産のクッキー・王秋梨が振る舞われ、休憩 を兼ねていただきました。

ゴール後は、「炊き込みおこわ」と「けんちょう」が提供され、 上手いもんづくしで大満足しました。

昼食後は、お楽しみ抽選会があり、青谷スポーツクラブからは、「きぬむすめ」が提供された他、協力団体からたくさんの賞品が提供されました。

※こばしまウォーキングは、「ウォーキング立県19のまちを歩こう事業」実行委員会と、山陰海岸ジオパーク120kmウォーク実行委員会から認定を受けたウォーキング大会です。

連絡先

青谷スポーツクラブ事務局

長谷川 和郎

TEL: 080-5616-8145 FAX: 0857-85-2359

NPO法人地域スポーツ推進協会*日韓体育指導視察報告と先進事例研究会

平成28年11月12日(土)、鳥取県立図書館大研修室で、「発達障がいとスポーツ」のシンポジウムが開催されました。

【内容】

■基調講演 「多様な子どもが楽しむ体育・スポーツ」

講師: 内田 匡輔氏

(東海大学体育学部体育学科准教授)

■実践報告 「多様社会での多文化とスポーツ教育」

講師:ヨ・ジウン氏

(龍仁大学校教育大学院体育学科長)

「舞踊動作治療学」

講師:イ・イェスン氏

(韓国ダンスセラピー学会会長)

■視察報告 「韓国体育指導を視察して」

間屋口 貴仁

(NPO法人地域スポーツ推進協会副理事長)

このシンポジウムで、日本と韓国の多様性社会の現状、 発達障害について知ることができ、スポーツを通して 青少年の抱える問題解決や、人と人をつなぐ役割が 私たちにあることを改めて気づかされました。





連絡先

NPO 法人地域スポーツ推進協会事務局

間屋口 貴仁

TEL: 0857-24-5507 FAX: 0857-26-9920

(一社) 山陰リンクの会*白金の湯杯・フロアグラウンド・ゴルフ交流大会







平成28年11月22日 (火)、関金町農林漁業者健康増進施設で「白金の湯杯・フロアグラウンド・ゴルフ交流大会」が開催されました。

この企画は、県内初(いや全国初かも)スポーツと温泉(湯命館:関金温泉)で地域活性化を目的とした室内のグラウンド・ゴルフ大会です。

参加費は1人1,500円で、プレー・保険・食事・入浴がセットになったメニューで、2ホールを2回廻りスコアを競いました。

プレー終了後は湯命館に会場を移し、みんなでお弁当をいただきながら集計を待ち、1位~3位までに賞状と賞品、4位~10位・11位・22位、"良い夫婦の日"にちなみ夫婦で参加された8組に賞品が渡されました。(8組の夫婦への賞品は湯命館から提供いただきました。)

大会終了後、温泉にも入っていただき、大変喜んでいただきました。(近隣に居ながら足を運んだことの無い人が大半でした。)

今後も湯命館と連携し定期的に開催することで地域おこしにつながり、鳥取県・山陰・中国・全国大会開催できたら最高ですね。

連絡先

一般社団法人 山陰リンクの会事務局

杉谷 哲治

TEL • FAX : 0858-28-3939

鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会からのお知らせ

パパ・ママコーチングの小山英樹さん教育講演会

1 日にち:平成29年1月14日(土)

2 場 所:ふれあいの里(米子市錦町1丁目139番地3

3 内容: ●こどもの部 (小4~中3向け)

『アクティブってカッコいい!アクティブに生きよう!』

15:00~17:00 (受付開始14:30)

●おとなの部(指導者・保護者向け)

『明日の社会が求める人材像とスポーツ指導・家庭教育』

18:30~20:30 (受付開始18:00)

講師:小山英樹氏(株式会社対話教育研究所 代表取締役)

鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会中部地区交流会

1 日 時: 平成29年1月29日(日)9:00~12:00

2 場 所:北栄町B&G海洋センター体育館

3 内容:フロアグラウンド・ゴルフ

4 持ち物:室内シューズ、クラブをお持ちの方は持参ください。(貸し出しあります。)